

令和5年度第1回社会教育委員及び公民館運営審議会委員会議

日時：令和5年5月23日（火）午前10時00分～

場所：八幡市役所 5階 会議室5-2

出席：笥委員長（文化団体）、藤原副委員長（スポーツ団体）、羽野委員（学校）、高橋委員（青少年育成団体）、眞柄委員（人権教育団体）、藤田委員（女性団体）、秋山委員（学識経験者）、金子委員（市民公募）、吉岡参事（生涯学習センター館長）、田制課長（文化財課長）、小坂館長（図書館）、荻野課長補佐（こども未来課）、勘田（生涯学習センター）
足立理事、辻課長、梶原、鳥居（事務局）

欠席：井上委員（PTA）、松本委員（市民公募）

1. 開会

2. 委嘱状交付

秋山幸也委員（任期：令和5年4月1日～令和5年6月30日）

3. 委員長の挨拶

4. 理事の挨拶

5. 人事異動に伴う紹介

4月1日より	八幡市民図書館	小坂館長
	生涯学習課	梶原課長補佐
	生涯学習センター	勘田

6. 議事

(1) 報告事項

○第六回徒然草エッセイ大賞授賞式

日時：令和5年3月18日（土）13時30分～

場所：石清水八幡宮 清峯殿

○山城地方社会教育委員連絡協議会理事会

日時：令和5年5月12日（金）13時30分～

場所：田辺総合庁舎

出席：笥委員長

<今後の行事予定>

○山城地方社会教育委員連絡協議会総会

日時 令和5年6月9日(金) 13時30分～

場所 八幡市文化センター

出席 寛委員長、藤原副委員長、眞柄委員、藤田委員、秋山委員、金子委員

【内容】

<事務局>

今年度の総会は本市での開催となるため、出席者の中から議長、司会者、受付2名をそれぞれ選出する必要があります。

当日の役割分担について出席者の皆さんでご協議いただきたいと思います。

<寛委員長>

ご出席いただく方の中でどなたか立候補いただける方はいらっしゃいますでしょうか。

<秋山委員>

司会をさせていただきます。

<寛委員長>

それでは、就任いただいて早々ではありますが、秋山委員から立候補をいただきましたので、当日の司会をお願いしたいと思います。

議長については、僭越ではございますが、私が務めさせていただくということで宜しいでしょうか。

<一同>

異議なし。

<寛委員長>

それでは、議長を務めさせていただきます。

受付の2名ついてはいかがでしょうか。

<眞柄委員>

では、受付をさせていただきます。

<金子委員>

私も務めさせていただきます。

< 寛委員長 >

それでは、眞柄委員と金子委員にお願いしたいと思います。

< 事務局 >

ありがとうございました。

役割に就いていただいた皆様には詳細が決まり次第、改めて連絡をさせていただきます。

○令和5年度やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム

(山城地方PTA指導者研修会、子育てサポータースキルアップ講座)

日時 令和5年6月25日(日) 13時00分～

場所 宇治田原町総合文化センター

出席 藤田委員

○京都府社会教育委員連絡協議会総会

日時 令和5年6月30日(金)

場所 綾部市中央公民館

出席 寛委員長、藤田委員

【内容】

< 事務局 >

京都府社会教育委員連絡協議会総会については、ご欠席の場合、委任状が必要となりますので、ご欠席の委員は事務局まで委任状の提出をお願いいたします。

6. 議題

○令和4年度公民館事業報告及び令和5年度公民館事業計画について

【内容】

< 生涯学習センター >

始めに、令和4年度公民館事業報告書について説明させていただきます。

去る3月13日に開催されました令和4年度第6回会議におきまして、1月末時点での事業実績を報告いたしましたので、説明したいと思います。

令和4年度の活動報告につきまして、令和4年度は公民館まつりやフェスティバル等の多数の人が集う行事は中止となりましたが、公民館講座は、6施設全体で104回の講座を行い、参加者は延べ1,192名でした。前年度に比較して講座数は22回の増となり、参加者数も367名の増となりました。

令和4年度の施設の利用実績は、11,373件、総利用者数が110,705名となり、前年度と

比較して2,041件、22,255名の増となりました。

一般利用、市行事、公民館講座のすべてで実施件数が増加している中で特に一般利用が増加していることから、各館でのサークル活動等が活発に行われたものと考えられます。続いて、年度別公民館等施設使用料について説明いたします。

令和4年度は、使用料全体では6,134,800円であり、その内、有料額が1,094,600円、減免額が5,040,200円（減免率82.2%）でございます。前年度と比較して利用者数が増加したことに伴い、増額したものと考えられます。

続きまして、令和5年度公民館事業計画書を説明します。

事業計画書におきましても去る3月13日に開催されました令和4年度第6回会議におきまして、委員のみなさまからご意見をうかがいまして、公民館事業計画を作成いたしました。

「人生100年時代」「超スマート社会」に向けて社会が大きな転換点を迎えるにあたり、生涯学習の拠点として公民館の役割は大きくなっております。公民館では、代表的な5つの機能「つどう」「まなぶ」「むすぶ」「つくる」「さがす」を発揮し、「多様な学習機会の提供」を含む8つの役割を果たすことが要され、その役割を果たすためには公民館と地域の連携が不可欠であり、市民に親しまれる施設となることが求められます。

令和5年度は、5月8日より新型コロナウイルス感染症の位置づけは5類に変わり、マスク等についても個人の判断に委ねられておりますが、必要とされる感染症対策を行いながらも、これまで行えなかった事業に関しても各種団体等の協力を得ながら、連携して積極的に実施してまいりたいと考えています。

また、サークル関係では、令和5年4月現在で、216サークルが登録されております。また、今年度の施設整備につきましては、備品類の更新や適宜必要に応じて修繕等を行い、市民の皆様の快適性や利便性の向上に取り組みます。

公民館事業計画については以上となります。

また、6月4日（日）に山柴公民館におきまして「第29回山柴公民館サークルフェスティバル」を開催する予定です。

ご多忙とは存じますが、お時間ございましたら、ご来館賜りますようお願い申し上げます。

以上でございます。

< 筧委員長 >

ありがとうございます。

ただいまの報告について、ご質問等はございますでしょうか。

それでは、私から質問させていただきます。

山柴公民館サークルフェスティバルについて、駐車場の手配についてはどのようになっていますでしょうか。

< 生涯学習センター >

駐車場につきましては、近隣の方にご協力をいただき臨時の駐車場を用意しております。

お車でお越しの場合は事前にご連絡いただけると幸いです。

< 寛委員長 >

ありがとうございます。

もう1点は、先ほど公民館の登録団体が216団体と報告をいただきましたが、サークルによってはいくつかの館をまたがって使用しておられます。

その場合はどういった取り扱いとなりますか。

1つの館に登録をすれば他の館でも登録ということになるのでしょうか。

< 生涯学習センター >

各館で登録団体を集計しておりますので、館ごとに登録をしていただく必要がございます。

< 寛委員長 >

減免の手続きの際に名簿などを出さなければならないと思いますが、館ごとに出す必要があるため困っているという声を聞きました。

そのあたりは現状のままでしょうか。

< 生涯学習センター >

現在はそのままとなっております。

< 寛委員長 >

利用する際に、団体によってはご不便を感じておられるようなので、そのあたりの対応についてご検討いただいてまた報告いただければありがたく思います。

他に委員の皆様から何かございますでしょうか。

なければ、次のスキルアップ学習会について協議を行いたいと思います。

○スキルアップ学習会について

【内容】

< 事務局 >

それでは、スキルアップ学習会についてご説明をさせていただきます。

テーマにつきましては、前回の会議で委員の皆様から多くのご要望をいただいたアフターコロナを主題に講師の方を選定させていただきたいと思っております。

次回の会議にて講師や内容等を報告、決定させていただき、学習会は9月に開催をさせていただきたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

< 寛委員長 >

事務局の提案について、皆様いかがでしょうか。

<一同>

異議なし。

<寛委員長>

それでは、ご提案のとおり次回の会議にて講師や内容を決定し、スキルアップ学習会は9月の開催にしたいと思います。

8. その他

○退任される委員について

【内容】

<事務局>

最後になりましたが、6月末をもって任期満了となります委員の方々に一言ずつご挨拶を頂戴したいと思います。

初めに高橋委員、宜しくお願いいたします。

<高橋委員>

長い間大変お世話になりました。

青少年育成補導委員会から出席をさせていただいております高橋です。

仕事との両立が難しく、委員としての活動にほとんど参加ができませんでした。

今、医療関係の仕事をしておりますが、コロナという本当に大変な感染症の中で、皆様が活動されておられるのを十分に見させてもらえました。

今後も前向きに人と人が繋がるということを大事にしていってほしいなと思います。

お伝えしたことはたくさんありますが、本当に皆様ありがとうございました。

<事務局>

それでは次に、寛委員長宜しくお願いいたします。

<寛委員長>

社会教育委員として6年間、委員長として2年間、皆様本当にありがとうございました。

高橋委員からもありましたが、コロナで何もできなかったな。というのが実感でございます。

私としては委員長をさせていただいて、本当に大事な時期だったなと思っております。

常に頭においておりましたのは、出席いただいている方の充実感や「参加したな」という気持ちを持ってもらえることです。

今日は様々な進行の中で、それぞれの委員に一言いただくということはできませんでしたが、

毎回、1度は皆様に発言をしていただけるようにしたいなと思っておりました。
こういった会議の一番大事なところは、その会議に「参加しているんだな」という思いを持って帰っていただけるということだと思っております。
これからは一市民に戻り、色々な形でまた皆様のお世話になることと思います。
この会議の中で、あるいは色んなところでそれぞれが自分の場所における役割を果たし、気持ちを託していくということを大事に今後もこの会議が続いていけばなと思っております。
私もお話ししたいことはたくさんあります。
皆様にお世話になったことについて心からの御礼を申し上げて、退任の挨拶とさせていただきます。

<事務局>

本日、ご欠席ではございますが、松本委員も今期をもってご退任となります。
退任される委員の皆様、長い間本当にありがとうございました。

9. 副委員長の挨拶

～閉会～